

日刊 勤労千葉

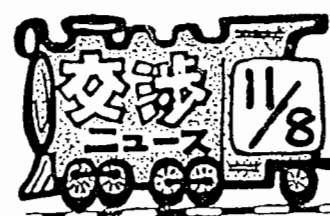
1988.11.11
No.2923

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

JR強行後初の全支部職場集会

スト体制を強化しよう！



十一月五日、勤労千葉は指令第三号にもとずき、各支部でスト突入準備体制の確立と同時に、JR体制強行後、初の全支部一斉職場集会を開催した。「分割・民営化強行」以降、すべての職場で会社一鉄道労連一体となった強権的労務支配、強制配転や出向、差別・選別の攻撃に対し、怒り・不満が充満している。われわれは、この十二・一ダイ改をめぐる攻防にストライキを背景に、奪われた権利、奪われた仲間を取り戻すその一步を築きあげなくてはならない。同時に、新たに開始された勤労千葉組織破壊攻撃と対決するものとして十一・五全支部一斉職場集会をかちとったのだ。上越線事故にみられるとおりの「分割・民営化」の矛盾は明らかだ。スト体制をさらに強固に打ち固め、勝利しよう！

津田 沼
津田沼支部は、十二時より集会を開始。十二・一ダイ改合理化攻撃にスト体制で闘うことを確認。さらに、新たな組織破壊攻撃を許さず、闘うことを確認し、職場集会をかちとった。

菅 藤
十二時三十分より石幡書記長のあいさつで集会を開始！三・六協定が破棄されているにもかかわらず十一月四日に交検で二時間余りの超過勤務を強要した事実が明らかになる。区長・菅井はなんと「三・三協定を適用した。労基署には事後承諾をとってあるからかまわない。」と開き直る。黙っていたらこうした違法行為が日常茶飯事となるのだ。ハンドマイクを片手に集会を妨害する菅井に怒りが集中した。

藤 藤
十二時三十分、十五時一〇分と二回にわたり集会を開催。東鉄役員でもある鶴谷、中野らの不良職制を先頭に区当局が集会を妨害するが、それを

ねのけて集会を貫徹！のべ五〇名の組合員が参加する。

本 眞 津
十二時三十分より集会を開催！外山本部執行委員のスト突入準備体制確立へむけた提起を受ける。組合員からは「総連合ネクタイピン着用を貫徹しよう」などの意見や物販オルグの感想などが出された。

館 山
のべ五〇名の組合員が集会に参加！笹生支部長を先頭にスト突入準備体制を確認。集会場には立錘の余地もないくらいに組合員が結集、熱気あふれる集会となった。

藤 浦
十二時一〇分より集会を開始。この間勝浦では、不良職制・榎原による早朝から夜中までの「出区点検」などの監視や、些細な「事故」を口実に乗務停止処分、「反省のための教育」と称する増収活動、賃金の銀行振込の強要

などの攻撃に怒りが集中している。「もはやこれ以上ガマンできない」ストライキで反撃しよう」という意見が出された。当局の集会妨害をはねのけ貫徹！

藤 子
この日、反動区長柳沢をはじめとした不良職制どもは、庁舎の内ガギをかけたよう策働。集会に参加しようとするまで来た組合員を庁舎からしめだすという集会破壊をはたらく。銚子支部は、錦織支部長を先頭に集会破壊を許さず集会を貫徹！スト突入準備体制を確立した。

藤 碧
十二時より集会を開催！二〇名をこえる結集でスト突入準備体制を確認。十一・一六江東区勤労福祉会館の上映会、十一・二六支部大会の成功をとおして、「八九・三ダイ改」合理化粉碎へむけ反撃を宣言！

十一月八日、「十二・一ダイ改」に関わる団交が開催された。いよいよ、最大の山場を迎えた「十二・一ダイ改」阻止闘争は、われわれが、十一月五日以降、スト突入準備体制を確立するなかで、この間の会社側の「団交ならざる団交」「団交の形骸化」に対しては、若手穴をあけつつあるが、「一度提案したものは間違っても変えない」という不当な姿勢はなんらかわらない。われわれは、こうした会社側の態度を断じて許さず、誠意ある回答を引き出すべく団交を強化するとともに、ストライキ体制をさらに強固なものとして、「十二・一ダイ改」阻止闘争を貫徹しよう！

「弱電」ならざる弱電要員！
われわれが最大の争点として問題にしていた「車両係、技術係の限定免許による構内運転業務の兼業化」について一ヶ月の団交をおしてようやく今回明らかにしたが、なんと弱電要員としてはりつめた者を、構内運転業務に使うという断じて許せない計画を全社側は用意していたのだ。弱電の仕事としては、ATSの特性検査があるというのだが、特性検査

は要部検査から全般検査までの三年間の間に一回行えばいいというもので、予備車も含めて十編成しかない京葉運輸準備区では年に数本しか特性検査は発生しない。だから、普段の組業務内容は、①データタイム、ラッシュ時に発生する「十面編成を六両・四両に分割・併合」する②作業検査や洗浄線の入れ換えなどの業務を行わせるという代物であったのだ。これでは構内運転業務の日勤作業ではないか！

食事時間を確保せよ！
津田沼運転区、京葉運輸区のBダイヤ（乗務員作業）は徹底的に「効率化」が追求され、労働者が「人間」として全く扱われていない。食事時間・着発三〇分台、三時間乗り放しなどの交番がザラにあるのだ。会社側は、「行路の差し換えくらいは区の創意があれば検討する」としているが、われわれの要求は「安心して乗務できるダイヤ」なのだ。そして、「幕張電車区の大修作業の直営化」についてやっと、「五八年六月」に移行した下請け業務の直営化」であることを団交

開始以来、一ヶ月でようやく明らかにしたのだ。

よ！砕粉を攻撃破壊組織で団結な強固な家族